熱い心と癒やしの心
ほっとハート
鹿児島徳洲会病院　広報誌
2020 初春 Early Spring 号

健康 医療 TOPICS！

一問一答 ～総合診療科　飯田先生編～

名誉院長
総合診療科　医師
いいだ　しんや
飯田　信也

Q．総合診療科とは？

A．患者さんの心身の健康状態だけでなく、家族関係や就労・経済状況など個別的な背景を多角的に診て、その患者さんが望む暮らしを送れるように、あらゆる専門医や協力者と連携し、その解決方法を目指す診療科です。

Q．飯田先生の総合診療科の特徴は？

A．病気の治療のみでなくその予防(例：骨折予防のための骨粗鬆症の管理、がんの早期発見など)、様々な領域の問題に対応し、手術など専門的な治療に応じて的確に専門医と連携をとり、主治医として関わりを持つことも多いです。

Q．総合診療科を担うようになったきっかけは？

A．徳之島徳洲会病院に赴任したことが大きな転機でした。子供さんから妊婦さんまで診察する必要がある状況だったからです。

Q．飯田先生は今も離島に行っているのですか？

A．毎週水曜日に喜界島、毎週金曜日に徳之島へ診療に行き、多くの患者さんや住民の方々と繋がりを持っています。

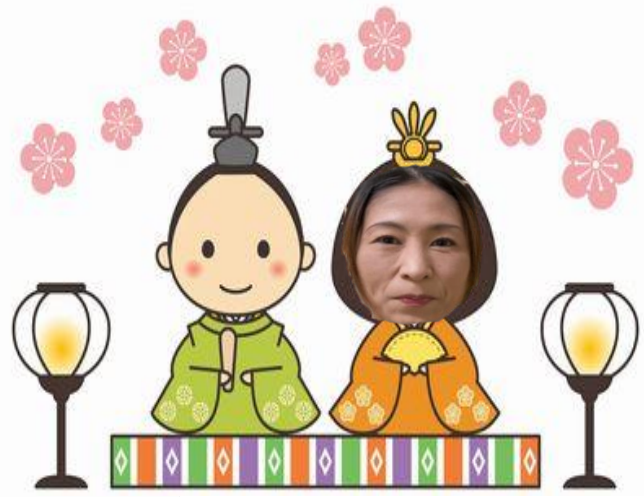
Q．最後に一言お願いします。

A．当院は、離島の徳洲会病院の診療・教育・訓練の中核の役割を担って開院されました。これから新築移転に向け、より一層その役割を全うできるよう努めて参ります。

総合診療科　診察日時のご案内

毎週　月・火・木　午前９：００～１２：００

ほっとコーナー
～栄養室だより～



管理栄養士　主任
まつもと
松元　めぐり

3月3日はひな祭り

ひな祭りは、女の子の健やかな成長を祈る五節句の1つ。旧暦の3月3日が桃の花が咲く時期に由来して「桃の節句」と呼ばれることになりました。

ひな祭りに食べられる食べ物

【はまぐりの吸い物】
はまぐりの貝殻は対のなっている貝でなければぴったりと合わない事から、仲の良い夫婦を表し一人の人と添い遂げる願いが込められています。

【雛あられ】
ピンク・緑・黄色・白の4色で四季を表しています。デンプンが多く健康にいいことから、一年中娘が幸せに過ごせるようにと願いが込められています。

【ひしもち】
菱餅の菱形は（心臓）を表してると言われ、災厄を払おうとする気持ちや、親が娘の健康を願う気持ちが込められています。

～受験に向けて体調を万全に！！～
【風邪・インフルエンザ予防に効く栄養素とその食材】

★タンパク質
免疫細胞の材料となって免疫力を強化する働きをもつ。
⇨魚介類、肉、卵、大豆製品

★ビタミンA
ウイルスの侵入口となる鼻や喉の粘膜を丈夫にする
⇨ほうれん草、かぼちゃなど緑黄色野菜、レバー、鰻

★ビタミンC
ウイルスへの攻撃力を高める働きをもつ。
⇨いちご、みかん、キウイ、ピーマン

★硫化アリル
強い抗菌作用と免疫力を高めるはたらきをもつ。
⇨玉ねぎ、ねぎ、ニラ、にんにく

≪病院での栄養士の役割について≫

①外来・入院の患者さん、人間ドックに来られた方などの栄養指導、保健指導（食生活の相談）を行います。
②入院患者さん、通所リハビリの利用者さん、病院併設の保育所の子供さんの食事の管理を行います。
▪私達の体は食べた物で作られています。今回は、桃の節句や受験に向けた話題について記事を書いてみましたのでぜひ参考にされて下さい。

離島とつなぐ
～シリーズ 第1弾～

訪問リハビリテーション
理学療法士
かしま　　ひろき
鹿島　広貴

(写真提供：屋久島観光協会)

離島出身者、離島での経験が多いリハビリスタッフ

　当院のリハビリスタッフには離島出身のスタッフが多く在籍し、離島出身者以外でも離島での応援勤務経験のあるスタッフも多く在籍しています。

　当院では、離島の徳洲会関連施設からの応援業務依頼に協力できる体制を整えており、離島のリハビリスタッフとも連携を図っています。

屋久島徳洲会病院から転勤してきました

　私は屋久島の出身で屋久島徳洲会病院に４年勤務し、当院へ転勤してきました。離島での勤務において、「鹿児島の病院で屋久島にいる親をリハビリさせたいのですが、できますか？？」と相談を受けたことがありました。

　その理由の一つとして、ご家族が島外に暮らしていることも多く、離れた環境で療養することに心配があるようです。
　そのような時には、医療相談員(MSW)や医師などと連携して当院へ転院し、リハビリテーションを提供することができた経験があります。ご家族も患者さんの状態を近くで見守ることができ、離島の生活環境などを理解した当院のスタッフが関わることで、ご家族も含めたスタッフ間での情報共有が可能となります。
退院後の具体的な生活やサポート体制を想定しリハビリテーションを実施できることで、より安心して島へ戻って頂き、患者さんやご家族より感謝のお言葉を頂くこともあり、私にとっても大きな喜び・励みとなりました。

離島の皆さんとの連携が目標です

　離島の病院、施設などと連携が図れることで、個別性の高い情報共有ができ、患者さんやご家族が安心して治療、療養に臨むことができる病院でのリハビリテーションに大きなやりがいを感じています。
　自分の家族が困ったときに胸を張って薦めることができる病院であり続けるために、チーム医療の一員として患者さんのために尽くしていきたいと考えています。

病院紹介

医療法人徳洲会
屋久島徳洲会病院
YAKUSHIMA TOKUSYUKAI HOSPITAL

〒891-4205　鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦2467番地
電　話：0997-42-2200（代表）/F A X：0997-42-2202

▪**診療科目**：内科・外科・産婦人科・形成外科・歯科口腔外科・小児科・耳鼻咽喉科・整形外科・脳神経外科・眼科・泌尿器科・精神科・放射線科・循環器科・麻酔科

ほっさハート 2020年初春号
発行元／医療法人徳洲会 鹿児島徳洲会病院 広報委員会 発行人／池田佳広 発行日／2020年2月15日

診療カレンダー

最新の外来診療担当医表は
https://www.kagotoku.jp/visit/schedule.php をご参照ください。

科名		月	火	水	木	金	土
午前診 9：00 ～ 12：00	内科	丸山		丸山	丸山		担当医
		緒方	緒方	緒方	緒方	緒方	
				太良	太良(第1･2･3)	太良(第1･2･3)	
					徳永(第4)	田口(第2・4)	
	循環器内科	池田	井上	池田	池田	井上	
	外科	長野	長野	中村	長野	中村	
	形成外科	崎戸		崎戸		崎戸	
	整形外科	眞島	眞島		眞島	眞島	担当医
						柿本(第2)	
	泌尿器科					葛原(第4)	
	総合診療科	飯田	飯田		飯田		
	ペインクリニック内科	覚本				覚本(予約のみ)	
	脊椎外来						田辺 (月2回程度)
午後診 14：00～17：00		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

▪受付時間　7：30　～　11：30（午前診）

※診療体制が変更となる場合がありますのでご来院の際はあらかじめご確認下さい。
急病の場合は土日、夜間に関係なく外来を受け付けております。

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital

〒890－0056
鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目8－1

電話番号：099-250-1110（代表）

FAX番号：099-251-2237（代表）

ホームページhttps://www.kagotoku.jp/

職員募集のお知らせ

徳洲会病院では下記の職種の方を募集中です。
詳しくは当院のホームページをご参照ください。

「調理師・厨房員」「栄養士」「薬剤師」
「保育士」「作業療法士」「介護福祉士」
「医師事務作業補助者」

採用情報